

■2021年度 本校における学校教育目標と資質・能力との関連

目的の明確化

市函生としての誇り＝市函プライド

「志を高く掲げて、主体性をもって、他者と協働してひたむきに真理を求めて、未知の世界へ羽ばたこうとする心（校訓「何を求める」、校歌「夢ここにあり」から）」

本校教育の目的

「市函プライドをもって、世界に目を向け、これからの時代を生き抜くことのできる生徒を育成する」

教育目標の具体化

<本校教育活動全般で育成する10の資質・能力>

- | | | |
|---------------------|---|---------------------------|
| 1 知性を磨き、可能性を拓こう | → | 基礎力、思考・分析力、主体的学習力 |
| 2 情感と品性を養い、人間性を深めよう | → | 傾聴力、自己認知・肯定力、他者理解力、発信・表現力 |
| 3 心と体を鍛え、逞しく生きよう | → | 計画実行力、ストレス対応力 |
| 4 郷土を学び、世界を見つめよう | → | 課題解決・創造力 |

市函ディプロマ・ポリシー（市函DP）

- | | |
|------------|--------------------------------------|
| ① 基礎力 | 「なぜか？」を考え、より良い答えや解を導き出す力を身に付ける |
| ② 思考・分析力 | 事実や考えを客観的に比較吟味して分析する力を身に付ける |
| ③ 主体的学習力 | 原因と結果を考え、より良い方法や可能性を想像できる力を身に付ける |
| ④ 傾聴力 | 相手の話に耳を傾けて熱心に聴く習慣を身に付ける |
| ⑤ 自己認知・肯定力 | 自分を知り、自分を受け入れ、達成感や成功体験を重ね、自己肯定感を高める |
| ⑥ 他者理解力 | 他者との価値観の違いを認めつつ、思いやりを持ち協働していく力を身に付ける |
| ⑦ 発信・表現力 | 自分の気持ちや考えを相手にわかりやすく伝える方法を身に付ける |
| ⑧ 計画実行力 | 見通しを立て、やり遂げる力を身に付ける |
| ⑨ ストレス対応力 | ストレスを柔軟に捉え、プラスに働くように活用・対応する力を身に付ける |
| ⑩ 課題解決・創造力 | 課題を解決する力や新しい価値を生み出す力を身に付ける |

具体的な方策

グローバル人材の育成

- 英語を中心とした外国語教育の充実
 - ・GTECの実施
 - ・英語検定2級合格推進
 - ・「市立函館高等学校海外留学事業」の活用
 - ・選択科目の充実（中国語、ハンガール、ロシア語等）
- ICT教育への対応
 - ・ICTを活用した授業実践
 - ・学習履歴のデータ化（クラッシュ等の活用、ポートフォリオの蓄積）

学びの質の向上

- 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善
 - ・「教わる」から「学ぶ」へ
 - ・「知識の伝達と習得中心」から「知識の活用による思考と探究中心」へ
 - ・「知識の体系」から「資質・能力の体系」へ
 - ・「資質・能力」の明確化
 - ・「主体的に学ぶ力」の育成
- 高大連携の推進による学ぶ力の向上

協働的な問題解決能力の育

- 「総合的な探究の時間」の充実
 - ・学問系統研究
 - ・公立はこだて未来大学訪問
 - ・小論文
 - ・プレゼンテーション
 - ・課題研究
 - ・出前講義・講演会
- 「函館学」の深化・発展
 - ・地域課題の解決を目指した探究型学習
- キャリア教育の充実
- 特別活動・部活動の実践